

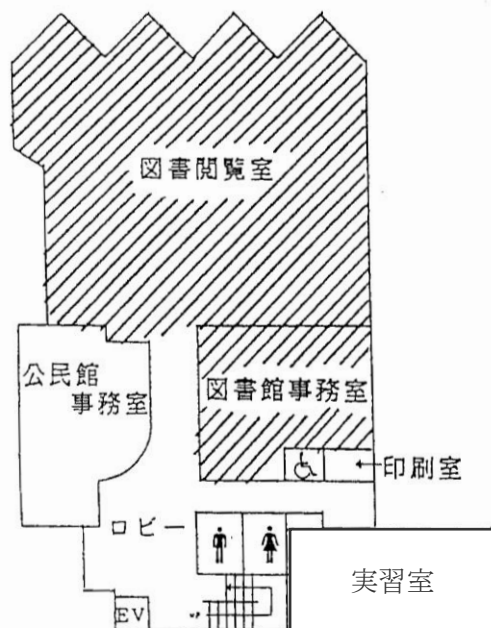
石 嶺 公 民 館



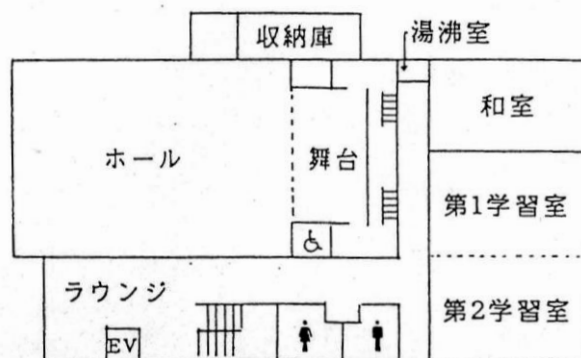
利用施設のご案内

〈石嶺公民館平面図〉

◆ 1 階



◆ 2 階



部 屋 名	収 容 人 数	用 途 (備 品)
ホ ー ル	200人程度	講演会・発表会・音楽会・映写会・レク体操・踊り・祭り・展示会等 (ピアノ・テーブル・イス等)
第1学習室	30人程度	会議・研修会・学習会・展示会等・映画シアター・お話し会 (読み聞かせ)・玩具づくり・レクスポーツ等 (イス・テーブル・白板)
第2学習室	併用可 30人程度	
実 習 室	25人程度	調理実習・その他実習 (イス・テーブル・調理用器具)
和 室	25人程度	お茶・生け花・ヨガ・健康体操等

I 石嶺公民館の沿革

「首里北地区に公民館・図書館を」という地域の方々の要請を受け、「社会教育施設整備計画」に基づく6番目の公民館として計画された当施設は、那覇市初の社会教育施設（公民館・図書館）と社会体育施設（温水プール・トレーニングルーム）の複合施設として、平成7年1月13日建設に着手、同8年3月15日に竣工した。地下1階、地上2階の建物で地下にプール・トレーニングルーム、1階に図書館・公民館、2階に公民館の学習施設が配置されている。

建設にあたっては2回の地域住民説明会を経て、地下水・深夜電力の利用等省エネルギーシステムの導入、地域環境づくりを考慮した緑地帯の確保、明るく開放的デザイン、出入口へのスロープ設置など幼児から高齢者、身体の不自由な方々まで誰もが利用しやすく、親しみやすい施設となるよう様々な配慮がなされている。

平成7年10月1日	石嶺公民館の発足に伴い、主査 前原信喜が発令された。
平成8年4月1日	館長 前原信喜が発令された。
6月1日	石嶺公民館、石嶺図書館、首里石嶺プール（愛称：石嶺文化スポーツプラザ）の開館式が行われた。
6月3日	利用団体・サークル等への公民館施設の提供が開始された。
7月15日～21日	開館を記念して「石嶺町文化まつり」（石嶺町文化まつり実行委員会主催）が開催された。
12月13日	石嶺公民館利用団体連絡会が発足した。
平成9年3月8・9日	第1回石嶺公民館まつりが開催された。
平成12年4月1日	館長 前原信喜配置替えにより、館長 仲田恵司が発令された。
10月23日	第53回優良公民館文部大臣表彰を受賞。
12月10日	優良公民館文部大臣表彰受賞祝賀会が開催された。
平成15年4月1日	館長 仲田恵司配置替えにより、館長 宮良毅が発令された。
平成16年4月1日	館長 宮良毅退職に伴い、館長 高里洋介が発令された。
平成17年1月27日	那覇市教育委員会石嶺公民館は沖縄県那覇警察署長より感謝状を表彰された。
平成17年4月1日	社会教育指導員1減
平成17年5月29日	石嶺公民館開館10周年記念チャリティーコンサートが行われた。
平成17年11月6日	石嶺公民館開館10周年記念講演会「琉球王国とアジアの交流」が行われた。
平成17年12月10日	石嶺公民館開館10周年記念式典・祝賀会が行われた。
平成18年4月1日	社会教育指導員1増
平成19年4月1日	館長 高里洋介配置替えに伴い、館長 下地敏雄が発令された。
平成20年4月1日	社会教育指導員1減
平成21年4月1日	館長 下地敏雄配置替えに伴い、館長 島袋和美が発令された。
平成26年4月1日	館長 島袋和美配置替えに伴い、館長 下地敏雄が発令された。
平成29年2月26日	石嶺公民館開館20周年記念式典・祝賀会が行われた。
平成29年4月1日	館長 下地敏雄退職に伴い、館長 島袋和美が発令された。
平成30年4月1日	館長 島袋和美退職に伴い、館長 真境名元作が発令された。
平成31年4月1日	館長 真境名元作配置替えに伴い、館長 奥濱真が発令された。
令和2年4月1日	館長 奥濱真配置替えに伴い、館長 前城一太郎が発令された。

Ⅱ 令和3年度石嶺公民館事業目次

1 学習風景（写真）	99
2 成人一般対象事業	
〔1〕 市民講座	
◇自然災害と防災ゆいまーる	100
◇地域でつながる防災	101
◇懐かしの映像と一緒に那覇の旅へ	102
◇仕事や家庭に役立つ整理収納	103
〔2〕 成人講座	
◇石嶺でMOONLIGHTウォーキングデビューしませんか	104
3 高齢者対象事業	
〔1〕 高齢者学級	
◇認知症と知って役立つ介護制度と地域の関連施設	105
◇相続が争族にならないために	106
4 青少年対象事業	
〔1〕 少年教室	
◇南の島の南極教室 I N石嶺2021	107
〔2〕 青年講座	
◇SDGsと地球温暖化対策 私たちができることは	108
〔3〕 親子ふれあい教室	
◇好きな色で織ってみよう！～コットン糸で織るコースター～	109
◇今です！～親子でお金の話をしよう～	110
5 家庭教育事業	
〔1〕 家庭教育学級	
◇あなたのハートとわたしのハートをHugっと	111
〔2〕 乳幼児学級	
◇子育てお悩み相談室	112

1 学習風景



市民講座

「地域でつながる防災」



高齢者学級

「認知症と知って役立つ介護制度と地域の
関連施設」



成人講座

「石嶺でMOONLIGHTウォーキング
デビューしませんか」



少年教室

「南の島の南極教室 I N 石嶺」



親子ふれあい教室

「好きな色で織ってみよう！
～コットン糸で織るコースター～」



家庭教育学級

「あなたのハートとわたしのハートを
Hu g っと」

2 成人一般対象事業

〔1〕 市民講座

自然災害と防災ゆいまーる

趣 旨：自然災害を正しく知り災害のリスクを理解すること、最新の情報を収集し、命を守る行動が起きるように、防災講座を通して防災意識を高め災害に備えます。

配信期間：令和3年9月1日（水）～ 10月31日（日）まで

場 所：Y o u T u b eにて限定配信

対 象：那覇市在住・在勤・テーマに関心のある人

受 講 料：無料

定 員：なし

申込人数：66人（うち受講決定人数66人）

視聴延べ回数：346回

講 師：上原 一也（沖縄気象台 業務課 防災調整係長）



★★ 学習プログラム ★★

内 容	視聴回数	視聴時間
台風災害から身を守るために	234回	40分
大雨災害と防災気象情報	112回	38分

【参加者の声】

- ・もしもに備え自分の身は、自分で守る為に災害情報に注意していきたい。
- ・オンライン講座は、配信期間中いつでも講座を受けやすい。
- ・ハイブリッド（対面＋オンライン）での開催」をして欲しい。
- ・とびとびで視聴しましたが、わたしの知識が増えたときもって理解できるかと思いました。



【まとめ】

防災週間スタートに合わせてY o u T u b eで配信出来たのは良かったと思います。

動画配信なので、何回も視聴しながら学びを深めていく事ができます。

一人ひとりが災害の知識を高めて万が一に備え、いざという時に役立ててほしいと思います。

令和3年度 那覇市石嶺公民館 オンライン市民講座

「防災ゆいまーる」

①台風災害から身を守るために
②大雨災害と防災気象情報

講師：上原 一也【沖縄気象台】

YouTubeで限定配信
配信期間 9月1日（水）～ 10月31日

自然災害を正しく知り、命を守る行動を

正しい知識・日頃の備え

✓ 災害を知る
✓ リスクをイメージ
✓ 災害に備える

地域でつながる防災

趣 旨：「災害の起きる前の対策は、災害時にどう行動すればいいの」具体的な備えと災害時の行動危険箇所のリスクなど、地域間の連携の必要性も含めて学びます。防災知識を高めて地域の防災力向上に繋がります。

期 日：令和3年11月10日（水）18：30～20：30

場 所：石嶺公民館 ホール

対 象：那覇市在住・在勤・テーマに関心のある人

受 講 料：無料

定 員：30人

申込人数：36人（うち受講決定人数36人）

参加人数：35人

講 師：稲垣 暁（防災士・社会福祉士 災害プラットフォームおきなわ共同代表理事）

★★ 学習プログラム ★★

- ・地域の危険箇所のリスクについて
- ・具体的な備えと災害時の行動
- ・地域連携の重要性とボランティアの人材確保



【参加者の声】

- ・石嶺地域の地形、資源のことがよくわかりました。知ることが防災に繋がると学びました。
- ・震災、防災が、身近に感じた。「ヒノカン食品が防災食として最高だ」と話を聞いて先人たちの知恵に驚いた。
- ・石嶺地域の危険箇所や災害のリスクを知ることができた。いざという時のために、準備をしていきたい。

【まとめ】

初めて参加する自治会があり、地域の防災力向上に繋がったと思います。

講師の稲垣先生から、日頃から家族で地域を歩いて避難経路などを確認する事が大事である。

「石嶺地域は、教育施設や福祉施設が多く、福祉の専門知識をもった人材を災害時のボランティアへ繋がられる」とアドバイスを頂きました。次年度は、体験を交えた「親子で防災講座」を企画したいと思います。



懐かしの映像と一緒に那覇の旅へ

趣 旨：那覇市政100周年をテーマとした、2本の16ミリフィルム映像をYouTubeで配信。戦前戦後の映像から、沖縄の文化や歴史、人々の暮らしまでも懐かしくよみがえってきます。那覇市の移り変わりを学ぶ機会とします。

期 間：令和3年11月19日（金）～12月19日（日）

場 所：YouTubeにて限定配信

対 象：那覇市在住・在勤の人・テーマに関心のある人

受 講 料：無料

定 員：なし

申込人数：32人（うち受講決定人数32人）

視聴回数：233回

講 師：外間 一先（沖縄県立博物館・美術館 学芸員）

協 力：宮里 弥杉（シムネットワーク）



★★ 学習プログラム★★

内 容	映像時間
那覇の旅	46分（映像31分＋講師解説 15分）
手づくりの旅 沖縄	43分（映像28分＋講師解説 15分）

【視聴者の声】

- ・貴重な映像がたくさん見られて良かったです。昔の那覇の動画があればもっと見たいです。
- ・福祉施設でみんな一緒に見ました。何回も繰り返し見て皆さん大変喜んでいました。
- ・懐かしい映像で、高齢者の回想法にも役立てるのではと思います。
- ・高齢者施設への貸し出しや、公民館での映像鑑賞が出来れば良いと思いました。
- ・なかなか見る機会がない古い映像で楽しかったです。貴重な映像をありがとうございました。

【まとめ】

動画配信の利点は、好きな時間に何度でも見る事が出来るので理解が深まります。

地域の福祉施設を利用している方々にも視聴の機会となり良かったです。コロナ禍でも学びを届ける方法として地域の方々と繋がっていくためにもオンライン講座を充実させていきたいと思っています。



仕事や家庭に役立つ整理収納

趣 旨：整理と整頓の違いとは、整理する目的や効果、収納テクニックなど、整理収納に関する基礎知識をレクチャー。性別タイプ別の効果的な片付け方法なども教えてもらいます。

期 間：令和3年12月4日（土）～12月11日（土）全2回

時 間：14:00～15:30

場 所：石嶺公民館 第1・2学習室

対 象：那覇市在住・在勤・テーマに関心のある人

受 講 料：無料

定 員：30人

申込人数：20人（うち受講決定人数20人）

参加延べ人数：40人

講 師：丸山 としこ（整理収納アドバイザー）



★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	参加人数
1	12月 4日（土）	整理と整頓の違いから始まる整理収納の基礎	20人
2	12月11日（土）	居心地の良い住まいづくり・実践的な整理収納術	20人

【参加者の声】

- ・使うか？使わないか？まずは2割収納を心掛けて整理整頓。
- ・整理収納について具体的なアドバイスとてもためになりました。
- ・片付けは奥深いです。鍋、やかんはシンク下で実践してみます。
- ・「ダイエットと同じ！」が心に響きました。実践してみます。



【まとめ】

明治安田生命様の協力のもと、開催した講座です。

ニーズの高いテーマで関心度も高く、受講生は、受講後も先生を囲んで質問をしていました。

今後もニーズの高い講座を継続して開催できるよう、企業等と連携しながら取り組んでいきたいと考えています。



〔２〕 成人講座

「石嶺でMOONLIGHT ウォーキングデビューしませんか」

趣 旨：働き世代や子育てで忙しい世代に向けて、週１回のウォーキング講座を開催することで、運動不足の解消のきっかけづくりになればと考え企画した。歩くことで、生活習慣病を予防し、自身が住んでいる地域の歴史や自然に触れながら、地域の良さを再発見する。スポーツを楽しみ、生活の中に浸透させ「健康長寿県おきなわ」の復活につなげられるような素地をつくる。

期 間：令和３年１０月６日（水）～１０月２７日（水）全４回

時 間：１９：００～２１：００

場 所：石嶺公民館およびその周辺地域

対 象：那覇市内に在住・在勤の２０～５９歳迄の人

受 講 料：無料（但し、保険料１人２００円は自己負担）

定 員：２０人

申込人数：１９人（うち受講決定人数１９人）

参加延べ人数：５７人

講 師：仲吉 和美（那覇市ウォーキング協会 副会長）

★★ 学習プログラム ★★



回	日 程	内 容	参加人数
1	１０月 ６日（水）	開級式 ＊雨でウォーキング中止 受講目的も兼ねての自己紹介・座学・ストレッチ	１３人
2	１０月１３日（水）	ストレッチ・ウォーキング（石嶺公民館→福祉センター→石嶺駅→石嶺公民館） １００Ｍ徒歩の歩数計測等	１３人
3	１０月２０日（水）	ストレッチ・ウォーキング（石嶺公民館→福祉センター→５号線→ＪＡスーパー→石嶺公民館）	１４人
4	１０月２７日（水）	ストレッチ・ウォーキング（石嶺公民館→石嶺駅→城東小学校→石嶺団地→石嶺公民館） 閉級式	１７人

【参加者の声】

- ・最初のウォーキングアップから丁寧に教えて頂いて勉強になり楽しかったです。
- ・活動の動機づけになった。
- ・仕事の後から参加しやすい場所と時間帯だった。適度に体を動かしてリフレッシュできた。
- ・ウォーキングの基本的な事を知ることができた。
- ・コロナ禍で運動不足だったので、すごくいいタイミングで参加できました。ありがとうございます。
- ・意識して歩いたら、翌日は身体中（特に足が）筋肉痛でした。体力衰えで不安でしたが受講して自信ができました。もう少し長時間やって欲しい。
- ・とてもわかりやすい説明や空気が良いと思いました。
- ・とても楽しかったです。

【まとめ】

親子、姉妹、友達、カップルで参加していて、楽しみながらウォーキングに取り組んでいました。

「那覇市健康ウォーキング推進事業」での開催でした。市民スポーツ課には、講師紹介などアドバイス等頂き、協力依頼もしやすくとても助かりました。他課との連携もできて良かったです。

3 高齢者対象事業

〔1〕 高齢者学級

認知症と知って役立つ介護制度と地域の関連施設

趣 旨：認知症や、高齢期の生活課題など、介護制度と地域の関連施設についても学びます。誰もが安心して暮らし続けるために。[知って役立つ知識と情報]を教えてください。

期 日：令和3年11月26日（金）

時 間：10:00～12:00

場 所：石嶺公民館 ホール

対 象：那覇市在住・在勤、60歳以上の人

受 講 料：無料

定 員：30人

申込人数：31人（うち受講決定人数31人）

参加人数：31人

講 師：徳 和子（オリブ山病院 医師）、桑江 貴英（介護老人施設オリブ園・介護福祉士）



★★ 学習プログラム ★★

内 容	講 師
認知症と脳の動き	徳 和子
介護制度と地域の関連施設	桑江 貴英



【参加者の声】

- ・講座の内容をもっと早く知っていたら介護にあたる心構えも違ったのではと思った。
- ・介護制度の具体的内容、利用の方法を知ることが出来、大変良かった。
- ・地域の中で子供たちが、その理解を少しでも知ってくれたら、優しく接するのでは？
- ・友達が少しでも症状が良くなってくれればと思い受講しました。いろいろ勉強になった。
- ・自分が認知症になっても、地域で支え合い安心して生活していけたらと思います。

【まとめ】

高齢者が多い地域ということもあり、受講生から質問も多く関心の高さが伺えました。

石嶺地域の福祉施設の制度や情報を広め、活用する事が出来れば、地域の高齢者が安心して暮らせる貴重な講座となりました「一人ひとり、お互いが支え、支えられる存在となれるように」講師の言葉が心に響きました。公民館も地域の方々を支えていける居場所で在りたいと思います。



相続が争族にならないために

趣 旨：相続が争族にならないための準備を始めましょう。よりよい未来のための「そうぞく」、「ライフ & エンディング」について考える講座です。

期 間：令和3年12月1日（水）～12月15日（水）全3回

時 間：10:00～12:00

場 所：石嶺公民館 第1・2学習室

対 象：那覇市在住・在勤の60歳以上の人

受 講 料：無料

定 員：30人

申込人数：15人（うち受講決定人数14人）

参加延べ人数：38人

講 師：森田 玲子（明治安田生命 沖縄支社）



★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	参加人数
1	12月 1日（水）	相続と争族のはなし	12人
2	12月 8日（水）	最適な「マイライフ&エンディング」を考えよう	14人
3	12月15日（水）	笑顔を運ぶ「遺言」のお話	12人

【参加者の声】

- ・遺産相続の大事な準備の心得を知ることが出来た。
- ・争続にならないことへの日頃の人間関係のあり方も学ぶ思いがした。
- ・初めて聞く言葉や方法を知ることが多く、2回目3回目と講座をお願いしたい。理解を深めたいので。
- ・年齢的にこれから先の事を考えていた時でいろいろ参考にしながら楽しい毎日を！
子らに迷惑をかけないように。



【まとめ】

明治安田生命様の協力のもと、開催した講座です。

今回の対象は60歳以上でしたが、もっと若い世代にも学んでほしい内容でした。

今後も、企業の地域コミュニティ活動と連携した講座等の企画を検討していきたいと考えています。



4 青少年対象事業

〔1〕 少年教室

南の島の南極教室 I N 石嶺

趣 旨：子供達が、南極昭和基地の多種多様な研究や、オーロラや白夜、アザラシやペンギンなど生き物の映像を通して南極での生活を知ってもらう機会とします。

期 日：令和3年11月27日（土）10：00～12：00

場 所：石嶺公民館ホール

対 象：那覇市在住・在学・在勤の人・小学生低学年は保護者同伴

受 講 料：無料

定 員：30人

申込人数：41人（うち受講決定人数41人）

参加人数：37人

講 師：藪 伸児・河原 恭一・宮城 寿之・大泊 理八（南極越冬隊OB）



★★ 学習プログラム ★★

内 容	講師
南極昭和基地の概要・基地内の紹介	藪 伸児
南極〇×クイズ	河原 恭一・宮城 寿之・大泊 理八
氷の紹介 空気の音を聞いてもらう・展示物の説明	河原 恭一・宮城 寿之・大泊 理八

【参加者の声】

- ・映像や、講師たちの体験談、クイズなど、子供たちは飽きずに最後まで楽しく学ぶことが出来ました。
- ・冷たい氷や石を触ったり、音を聞いて大喜びの子供たち。もっと多くの子供たちに体験させたかったです。
- ・未知の世界の南極、クイズ形式で楽しく学ぶことが出来た。展示物の説明も良かった。
- ・初日の出の話が面白かった。オーロラを一度見てみたい。南極越冬隊員になるには？

【まとめ】

映像を見ながらクイズ形式で進行したので、子どもたちは緊張しながらも最後まで楽しんでくれました。ビデオや写真をたくさん使用し、体験談や展示物の説明など好評の講座となりました。受講生の保護者から学校でも開催したいとの声があり講師へ引き継ぎました。



〔2〕青年講座

SDG s と地球温暖化対策 私たちができることは

趣 旨：よりよい地球環境を次の世代に残していくために、今回は地球温暖化と合わせてSDG s について学びます。

期 日：令和3年11月20日（土）10：00～12：00

場 所：Z o o mにて同時配信

対 象：那覇市在住、在学、在勤の人・又はテーマに関心がある人

受講料：各自宅にて受講

定 員：なし

申込人数：18人（うち受講決定人数18人）

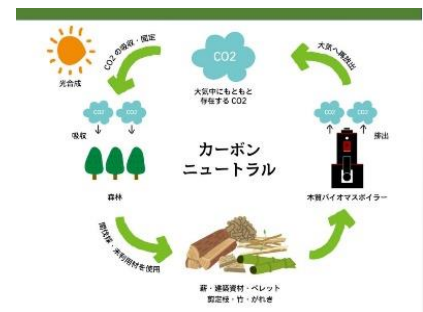
参加人数：18人

講 師：高平 兼司（沖縄県公衆衛生協会）



★★ 学習プログラム ★★

時 間	内 容
10：00～10：05	講師紹介
10：05～10：40	持続可能な社会を目指して
10：40～10：50	休憩
11：00～11：30	気候変動予測と対策
11：30～11：50	緩和策と適応策
11：50～12：00	質疑応答



【参加者の声】

- ・大学の授業でもSDG s については学んでいる。今回は地球温暖化の問題についても学ぶことができ勉強になった。
- ・SDG s、持続可能な開発のための目標が国連で採択されたのが理解出来た。危機感をもって、できることから始めたい。
- ・自宅で参加した。学校でたくさんの人が参加出来るように考えてほしい。

【まとめ】

SDG s 17の項目の内今回は、5項目について学びました。一人ひとりが、日頃から取り組めること「緩和策」「適応策」の具体的な実践例をあげて説明がありました。将来を背負う若い世代が行動を起こすきっかけに成ればと思います。

協働ホストとして沖縄県公衆衛生協会の協力を頂き、Z o o mを活用して初めての講座となりました。



〔3〕親子ふれあい教室

「好きな色で織ってみよう!!」～コットン糸で織るコースター～

趣 旨：親子で色選びからスタートし、卓上織り機に縦糸を張る、織る、コースターの完成までの共同作業を通して、親子のコミュニケーションを深めより良い親子関係の構築を目指す。出来上がった作品に触れることで、コロナ禍の秋休みの思い出作りになることを希望して企画しました。

期 日：令和3年10月16日（土）10：00～12：00

場 所：石嶺公民館 第一・二学習室

対 象：那覇市在住・在勤の小学校4年～6年親子

受 講 料：無料（但し、保険料として一組100円・材料費500円の実費徴収有り）

定 員：親子10組

申込人数：親子10組（うち受講決定人数10組）

参加人数：20名

講 師：金城 いづみ（パタンすくーる）



★★ 学習プログラム ★★

- ・講師の紹介、卓上織り機の説明
- ・講師の指導のもと、卓上折り機の使い方から指導してもらい、親子でコースターを完成させる
- ・記念撮影
- ・アンケート記入

【参加者の声・児童】

- ・楽しかったです。おばあちゃんへの誕生日プレゼントのコースターが出来て良かったです。
- ・自分で好きな色の糸を選んで織りましたが、いつもお家でプラスチックの織り機で遊んだりしていますが、今日は木の織り機で教わりながら楽しめました。ありがとうございました！むずかしかったです。
- ・いろいろな色でつくって楽しかったです。

【参加者の声・保護者】

- ・難しかったけど、少しずつ柄が出来てくるのがとても楽しかったです。
- ・子どもが集中し、ものづくりの工程を知って、一つひとつ手作りされている事が体験を通して感じる事ができて良かった。
- ・孫が集中して完成している姿を見てまた、このような講座があるといいなと思います。
- ・親子でふれあいながら、今しか取り組めないこともあるのでいろんな工作や手芸など体験できる機会がありましたらまた参加していきたいです。
- ・コロナで子どもが楽しめる場がなく、今回集まって楽しくできた事がすごく満足で、またその場を作ってくれるだけで参加したいです。
- ・今日は楽しかったです。またの開催を楽しみにしています。学校でのチラシ配布がなかったらわからなかったのも、これからも学校でのチラシ配布をお願いします。ありがとうございました。

【まとめ】

受講生のお子さんが力を入れないで織っているのを見て、私も以前に制作していたので基本通りのやり方に直させてしまったことが反省です。織りながら出てきた柄が気に入ったようで、講座終了後も頑張っ

「今です！親子でお金のお話をしよう」

趣 旨：ものやお金には限りがあることやお金のお金を大切さを理解する。例えば、お小遣いについて、金額の決め方や渡す場合の注意点を知り、お年玉の使い道など実践編について学ぶ。

期 間：令和3年12月4日（土）～11日（土）全2回

時 間：10：00～11：00（3・4年生）

11：10～12：10（5・6年生）

場 所：Microsoft Teamsにて同時配信

対 象：那覇市在住・在学の小学生3年～6年生の親子

受 講 料：無料

定 員：3・4年生（親子5組）、5・6年生（親子5組）計10組

申込人数：18組（うち受講決定人数18組）

参加延べ人数：子ども20人（4日：11人、11日：9人）

講 師 名：慶田城 裕（CFPフィナンシャルプランナー 沖縄県金融広報委員会 金融広報アドバイザー）

★★ 学習プログラム ★★

回	日 程	内 容	参加人数
1	12月 4日（土） 10：00～	（小学生3・4年生親子） 講師紹介 クイズ形式で講座スタート 質疑応答	8人
	11：00 11：10～	終了 （小学生5・6年生親子） 講師紹介 クイズ形式で講座スタート 質疑応答	3人
	12：10	終了	
2	12月11日（土）	同 上	9人

【参加者の声】

- ・参加しやすかったようです。家族で話し合うきっかけができました。ありがとうございます。
- ・Microsoft Teamsは初めての使用にて不安がありました。もしかしたら事前に試験的な接続テストができたならよかったかもしれません。
- ・親子で参加でき、有意義な講座だったと感じています。
- ・子どもが先生のお話を良く聞いていました。お金は親が人様の為に働きお役に立って手にするものであること、学んでいたようです。また、私などは「お金」の話を嫌がる両親の元で育ちましたが、私たち保護者は我が子が困ったり悩んだりした時にこそ相談に乗れる心づもりをもっていたいです。
- ・子どもの頃からお小遣いのやりくりなどを経験していないと、学生や社会人になってからやりくりに失敗する事例を聞けてちゃんと関わろうと思いました。

【まとめ】

部活動や学校行事が復活してきて、当日欠席した保護者から再度開催して欲しいという強い要望と受講希望が多かったため、翌週開催をして2回実施しました。保護者と子どもの関心はお小遣いの月平均額でした。各家庭で背景は異なるので、親子でよく話あってから決めて下さいと講師からアドバイスを頂きました。

5 家庭教育事業

〔1〕 家庭教育学級

あなたのハートとわたしのハートをHug♡っと ～ワタシのコミュニケーションスキルがUPしたらお家のリビングはどう見える～

趣 旨：体感的に頭（思考）心（感情）身体（腹落ち）がつながることで自分を客観的にとらえることができ、自身の課題解決への気づきを促す。NVC（非暴力コミュニケーション）のプログラムに基づいた内容で『自己受容』をテーマに、NVCトレーナーである講師から直接学べる場を提供し、学んだことが日常生活で実践出来るような仲間づくりと自身の癒しの時間となるように企画した。

期 間：令和3年11月6日（土）～11月27日（土）全4回

時 間：10:00～12:00

場 所：那覇市石嶺公民館 ホール、第1・2学習室

対 象：那覇市在住・在勤の保護者、テーマに関心のある人

受 講 料：無料（但し、湯茶代として200円の実費徴収あり）

定 員：15人

申込人数：17人（うち受講決定人数17人）

参加延べ人数：39人

講 師：小笠原 春野（NVCトレーナー）、新垣 道代（認定キャリア教育コーディネーター）

★★ 学習プログラム ★★



回	日 程	内 容	参加人数
1	11月 6日(土)	オリエンテーション 「仲間づくりゲーム」	12人
2	11月13日(土)	言動—感情—ニーズの関係 (冰山モデル) & エンパシーサークル	10人
3	11月20日(土)	ジャッカルとキリンのコミュニケーション ～どちらも大切な命の表現～	8人
4	11月27日(土)	ハートからのリクエストって？ ・自分とのお散歩「ニーズの小径」	9人

【参加者の声】

- ・人の争いはお互いの正しさのぶつけ合いだと思いました。怒っている時は「自分が100%正しい」と思いこんでいるからこそなので、ニーズに気づきニーズを満たすNVCは、世界平和につながると思いました。
- ・新たな視点の獲得！
- ・受け取る側のニーズも満たし、私のニーズも満たす言葉を伝えると、いつもは爆発していた感情が穏やかになりました。

【まとめ】

時期的にコロナが落ち着いてきて、部活動や学校行事がスタートし始めた頃で欠席者が見られました。2時間という限られた時間の中で様々なグループワークを体験して、講師に様々な質問があり、多様な経験をしてきた受講生のココロに響くワークだったと思います。講座の終了後は、サークル「共感コミュニケーション勉強会」で身近な人とのコミュニケーションのスキルアップを図り、自分が大切にしているニーズに気づき自身のココロと向き合う時間となっています。

〔2〕 乳幼児学級

子育てお悩み相談室～「Zoom」でTalk&共感&安心してつながりませんか～

趣 旨：ウィズコロナの中、日に日に成長していくわが子の様子をみていると、コロナのことなんて忘れそうですが。そんな中でもパパさんママさんの悩みは尽きないことでしょう。子どものこと、夫婦、家族、保育園などの集団生活など保護者のお悩みを事前にアンケート収集して、双方向アプリの「Zoom」を使い講座の当日講師から答えてもらう形式で開催する。

期 間：令和3年10月21日（木）～11月4日（木）全3回

時 間：15：00～15：30

場 所：Zoomでの同時配信

対 象：那覇市在住・在勤で0カ月～未就学児親子。Zoomで参加できる人。

受 講 料：無料

定 員：毎回親子5組

申込人数：6組（うち受講決定人数6組）

参加延べ人数：19人

講 師：大城 真生（一般財団法人絵本未来創造機構EQ絵本講師®・助産師）



★★ 学習プログラム ★★

回数	日 程	内 容	参加人数
1	10月21日（木）	兄弟や親子関係	6人
2	10月28日（木）	子どもの発達について	6人
3	11月 4日（木）	保育園について	7人

【参加者の声】

- ・読み聞かせ講師の的確なアドバイスが良かった。
- ・講座の内容が分かりやすく丁寧だった。
- ・大城先生のお話ももちろんですが、参加しているお母さんの様子や、教室のすすめかた、特に絵本の読み聞かせはオンラインでもすごくききやすく、参考になりました。

【まとめ】

講師は、助産院やオンラインで親子やマタニティ期のママさんへ絵本の読み聞かせ（英語での読み聞かせも行っています）などの活動をされていて、個人で子育て・育児支援をされています。また、男児のママでもあり絵本講師、助産師、看護師の資格を持ち、保育園で看護師として勤務しており、悩みを抱えるパパママに一番寄り添える存在であると信じて講師を依頼しました。

那覇市保健所地域保健課の保健師さんお二人が参加されていて、他課との連携が出来て良かったと思いました。子育て支援センターが開催している地域交流と公民館の乳幼児学級のコラボ講座で、わらべうたやうちなーぐちの手遊びふれあい遊びができれば、ママさん同士のつながりが広がり、新規サークルに発展しないかなと期待しています。プレママ・プレパパ対象の講座も企画したいです。